

礼拝プログラム

2019年6月30日

司会: 西井兄 **奏楽:** 大倉姉 **通訳:** 仰兄

賛美: Song of Praise

使徒信条: * Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcements

牧会祈禱: Pastoral Prayer

献金: Offering

メッセージ: Sermon

「こうして教会は(3): 聖霊と共に歩む価値」

"Then the Church: The Value of Walking with the Spirit"

賛美: Song of Response

頌栄: Doxology

祝禱: * Benediction

* 印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまま
で結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要
な機器を会堂入口にてお求めください。

* Please stand, if able.

* English translation of the service is provided, from
the announcements until the end of the service.

Please pick up a translation device by the entrance
of the sanctuary.

アッシャー: 川久姉、クレイマー姉

グリーター: バークスデール姉、須波姉

ナーサリー: カーター姉、ストーン姉

チルドレンチャーチ: 町田姉、憩兄

セキュリティ: 西井兄

来月、7日の礼拝

司会: 福島兄 **奏楽:** 西井姉 **通訳:** 石塚兄姉

メッセージ: 「こうして教会は(4): 通じ合う言葉と心」

賛美: 「空」、「私達のこの口は」

アッシャー: 川久姉、クレイマー姉

グリーター: バークスデール姉、須波姉

ナーサリー: スタンクリフ姉、町田姉

チルドレンチャーチ: 西井姉、奏姉

礼拝前掃除: 町田兄

セキュリティ: 川久兄

おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒアワー、係会、修養会聖歌隊練習、日語執事会

■ 礼拝によろこそいらっしやいました。教会について、
集会、信仰、キリスト教等について、ご質問がある方
はお気軽に牧師までおたずねください。

■ 今年は第80回の修養会を記念して一同、ハレル
ヤコーラスを歌う予定です。本日の係会后、一世ホー
ルにて最後の練習があります。

■ 修養会にバスで参加される方は来る火曜日、午前
10時45分に教会の表のパーキングにお集まりくださ
い。バスは11時に出発します。この度のバス代は26
ドルとなっております、バス乗車後に集金にまいります
ので、できるだけおつりのないようにご用意ください。

■ 修養会に参加される方はネームタグが必要です。
名札は教会で用意しますが、首から下げるケースは
各自、ご用意ください。お持ちでない方は修養会会
場で一つ、1ドルでお分けします。希望者はお名前を
八尋ホールにご記入ください(今日、締め切り)。

■ 8月に入会式を予定しています。教会への入会、
洗礼をお考えの方は牧師までおたずねください。

■ 8月12日(月) - 14日(水)まで大倉信牧師を講師
として『キリストを知る絶大な価値』というテーマで超教
派の南加クリスチャンリトリートがもたれます(Holy
Spirit Retreat Center: 4316 Lanai Rd, Encino, CA
91436)。修養会と続きますが、よかったですらどうぞ。申し
込み締め切りは7月25日。牧師まで。

■ 9月1日(日) - 2日(月)まで Potrero Country Park
(24800 Potrero Park Drive, Potrero CA 92963)にて
第13回レイバーデイキャンプがもたれます。今年はメ
キシコ国境に近いキャンプ場です。キャンプサイトは
一泊 \$ 34です(一サイト: テント2つ、8人まで)。夏休
みの最後の思い出にいかがですか。興味のある方は
ボウト兄、あるいは牧師まで詳細をおたずねください。

今週の予定

2日(火) - 5日(金) 夏期修養会
6日(土) 賛美練習 10:00am -
7日(日) カレーランチ

来客不慮

日本人である私達は「人に迷惑をかける」と
いうことに細心の注意をはらいます。これは
とても大切なことですが、別の見方をすれば
「人に迷惑をかけなければ何でもオーケー」
ということになりかねません。

おそらく、この世界で「自分の思い通りにし
てもいい」という最たるものは自分の体であ
りましょう。自分のからだは誰にも侵害され
ない所有物だと考えているからです。そして
実際に「誰にも迷惑をかけていないのだから」
という自己容認によって私達は自らのか
らだを好き放題に扱い、そのことで心身とも
に深い傷を負ってしまうことがあります。

しかし、聖書はそのからだは私達ものではな
いとはっきりと書いています。

『あなたがたは知らないのか。自分のからだ
は、神から受けて自分の内に宿っている聖霊
の宮であって、あなたがたは、もはや自分自
身のものではないのである。あなたがたは、
代価を払って買いとられたのだ。それだから
自分のからだをもって、神の栄光をあらわし
なさい』(コリント第一の手紙6章19節 - 20節)

私達はイエス・キリストの命という高価な代
価により買い取られたものであり、私達はも
はや自分自身のものではなく、そのからだは
聖霊様が宿る宮なのです。

このことゆえに私達が生きている目的はこの
からだをもって神の栄光をあらわすことだと
聖書は言うのです。ここにたってはじめて
「人間の尊厳」という言葉も成り立つのです。